

# 障害のある人への差別に関するアンケート結果

平成26年11月

山梨県福祉保健部障害福祉課

山梨県障害者自立支援協議会権利擁護部会

## 1 目的

山梨県障害者幸住条例の改正を進めるにあたり、改正の柱である「障害を理由とした差別の解消」について、障害者に対する差別の現状を把握するため、アンケートを実施した。

## 2 実施期間

平成26年9月8日～同年10月26日

## 3 配布、回収方法

### (1) 障害者団体

障害者団体を通じて、会員となっている障害者又はその家族等にアンケート票を配布し、障害者団体との意見交換の会場にて回収した。

### (2) 障害当事者

障害者自立支援協議会の圏域マネージャーを通じて、地域に住む障害者又はその家族等にアンケート票を配布し、県政出張トーク(各圏域座談会)の会場にて回収した。

## 4 回答数 計165名

・視覚障害者	<u>7名</u>	・知的障害	<u>47名</u>
・聴覚、平衡機能障害	<u>18名</u>	・精神障害	<u>33名</u>
・音声、言語、そしゃく機能障害	<u>2名</u>	・発達障害、自閉症、高次脳機能障害	<u>9名</u>
・肢体不自由	<u>33名</u>	・難病、特定疾患	<u>7名</u>
・内部機能障害	<u>6名</u>	・その他(不明含む)	<u>3名</u>

## 5 アンケート項目

### (1) 基本事項

年齢      性別      居住市町村      職業      障害種別

### (2) 質問事項

公共施設や公共交通機関の利用における差別等

情報提供や意思表示における差別等

商品の販売やサービスの提供における差別等

医療の提供における差別等

教育の提供における差別等

労働及び雇用における差別等

福祉サービスの提供における差別等

不動産の取引における差別等

その他(地域や家族関係など)における差別等

その他自由記載

## 5 アンケート結果

### (1) 基本事項

#### 年齢

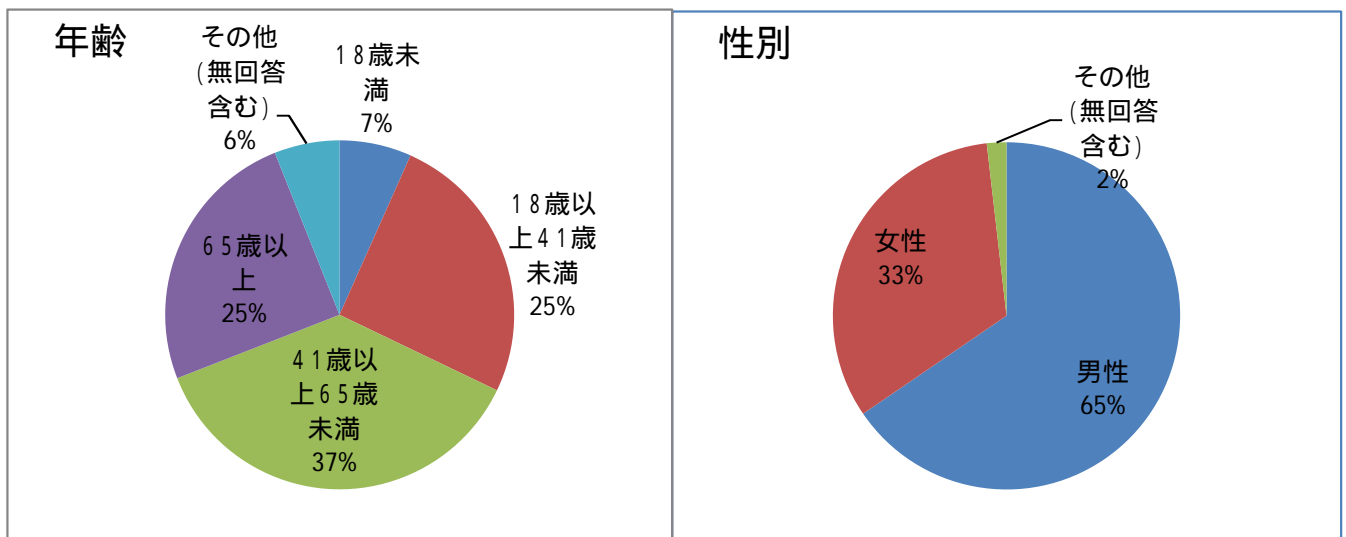
障害種別	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語・そ しゃく機能障害	肢体不自由	内部機能障害
18歳未満	2名	0名	0名	4名	0名
18歳以上41歳未満	0名	0名	1名	7名	0名
41歳以上65歳未満	2名	8名	0名	8名	1名
65歳以上	3名	10名	1名	12名	5名
その他(無回答含む)	0名	0名	0名	2名	0名
計	7名	18名	2名	33名	6名

障害種別	知的障害	精神障害	発達障害・自閉 症・高次脳機能 障害	難病・特定疾患	その他(不明含 む)	計
18歳未満	4名	0名	1名	0名	0名	11名
18歳以上41歳未満	22名	6名	6名	0名	0名	42名
41歳以上65歳未満	15名	19名	1名	4名	3名	61名
65歳以上	2名	5名	0名	3名	0名	41名
その他(無回答含む)	4名	3名	1名	0名	0名	10名
計	47名	33名	9名	7名	3名	165名

#### 性別

障害種別	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語・そ しゃく機能障害	肢体不自由	内部機能障害
男性	5名	13名	1名	22名	4名
女性	2名	5名	1名	10名	2名
その他(無回答含む)	0名	0名	0名	1名	0名
計	7名	18名	2名	33名	6名

障害種別	知的障害	精神障害	発達障害・自閉 症・高次脳機能 障害	難病・特定疾患	その他(不明含 む)	計
男性	27名	22名	8名	3名	3名	108名
女性	19名	11名	0名	4名	0名	54名
その他(無回答含む)	1名	0名	1名	0名	0名	3名
計	47名	33名	9名	7名	3名	165名



## 居住地【圏域別】

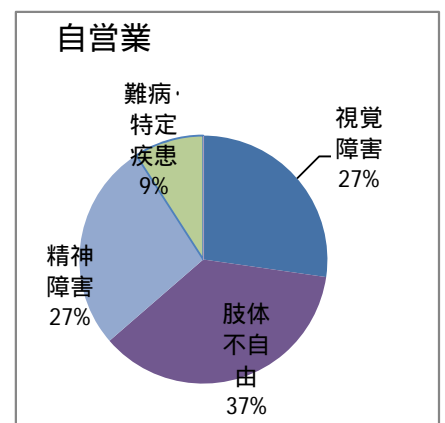
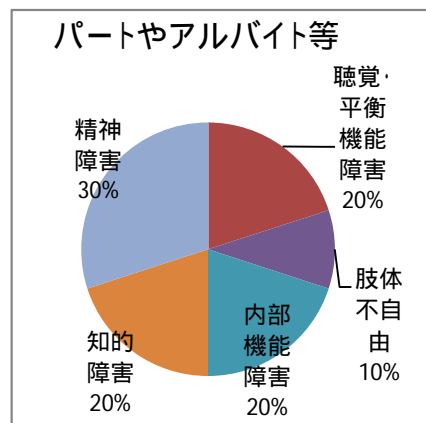
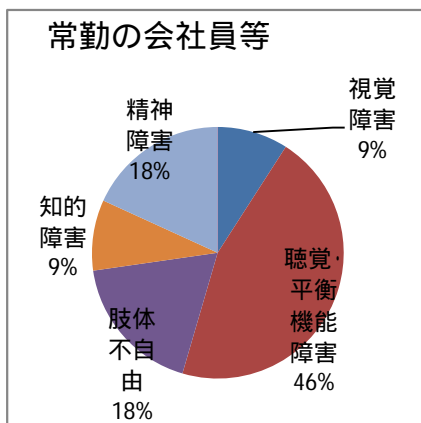
障害種別	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語・そ しゃく機能障害	肢体不自由	内部機能障害
峡中地域	4名	5名	1名	19名	3名
峡東地域	2名	5名	1名	2名	1名
峡南地域	0名	1名	0名	4名	1名
富士・東部地域	1名	7名	0名	8名	1名
計	7名	18名	2名	33名	6名

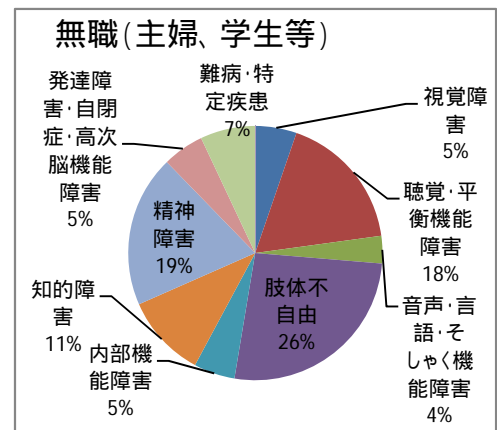
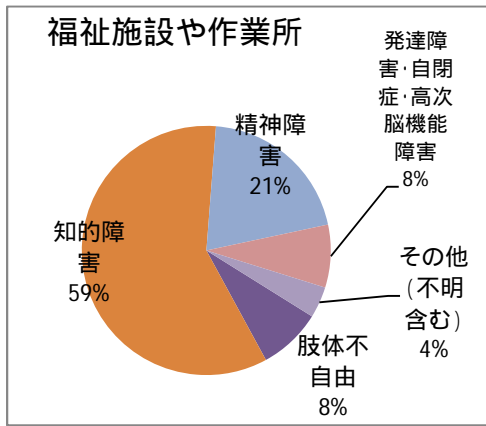
障害種別	知的障害	精神障害	発達障害・自閉 症・高次脳機能 障害	難病・特定疾患	その他(不明含 む)	計
峡中地域	19名	16名	4名	5名	1名	77名
峡東地域	10名	6名	3名	1名	0名	31名
峡南地域	12名	8名	0名	0名	2名	28名
富士・東部地域	6名	3名	2名	1名	0名	29名
計	47名	33名	9名	7名	3名	165名

## 職業

障害種別	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語・そ しゃく機能障害	肢体不自由	内部機能障害
常勤の会社員等	1名	5名	0名	2名	0名
パートやアルバイト等	0名	2名	0名	1名	2名
自営業	3名	0名	0名	4名	0名
福祉施設や作業所	0名	0名	0名	4名	0名
無職(主婦、学生等)	3名	10名	2名	15名	3名
その他(無回答含む)	0名	1名	0名	7名	1名
計	7名	18名	2名	33名	6名

障害種別	知的障害	精神障害	発達障害・自閉 症・高次脳機能 障害	難病・特定疾患	その他(不明含 む)	計
常勤の会社員等	1名	2名	0名	0名	0名	11名
パートやアルバイト等	2名	3名	0名	0名	0名	10名
自営業	0名	3名	0名	1名	0名	11名
福祉施設や作業所	29名	10名	4名	0名	2名	49名
無職(主婦、学生等)	6名	11名	3名	4名	0名	57名
その他(無回答含む)	9名	4名	2名	2名	1名	27名
計	47名	33名	9名	7名	3名	165名





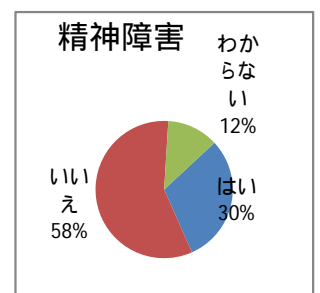
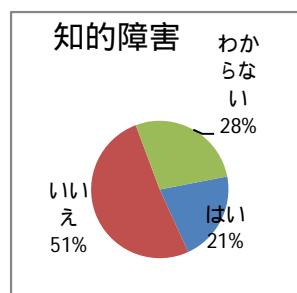
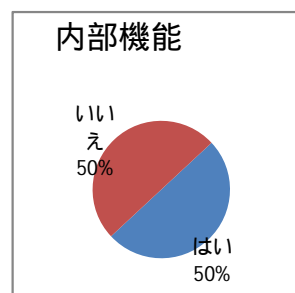
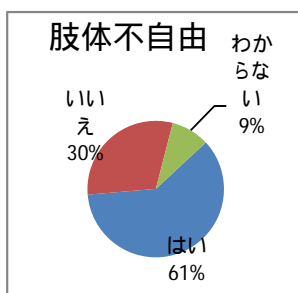
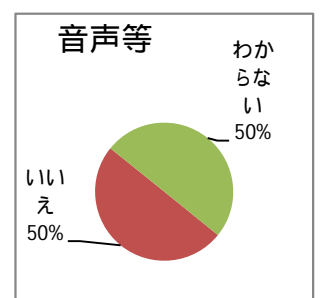
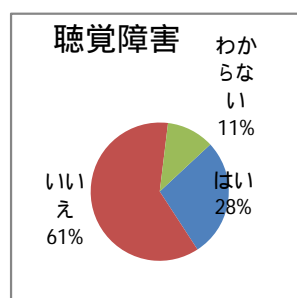
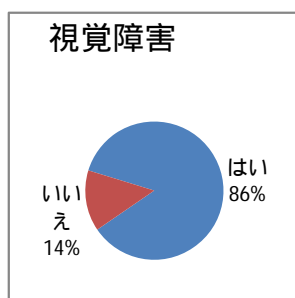
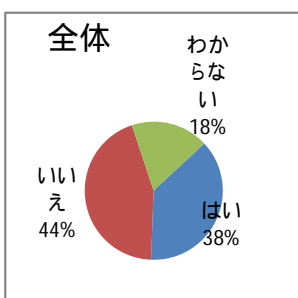
## (2) 質問事項

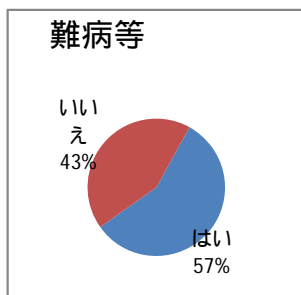
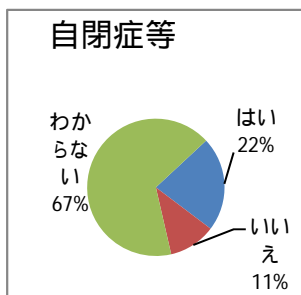
### 建物・公共交通機関の利用

問) あなたは、公共施設(市町村窓口や図書館など)や交通機関(電車、バス、タクシーなど)を利用するときに、いやなことや配慮が必要だと感じたことがありますか？

障害種別	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語・そしゃく機能障害	肢体不自由	内部機能障害
はい	6名	5名	0名	20名	3名
いいえ	1名	11名	1名	10名	3名
わからない	0名	2名	1名	3名	0名
計	7名	18名	2名	33名	6名

障害種別	知的障害	精神障害	発達障害・自閉症・高次脳機能障害	難病・特定疾患	その他(不明含む)	計
はい	10名	10名	2名	4名	2名	62名
いいえ	24名	19名	1名	3名	0名	73名
わからない	13名	4名	6名	0名	1名	30名
計	47名	33名	9名	7名	3名	165名





### 「はい」の主な理由

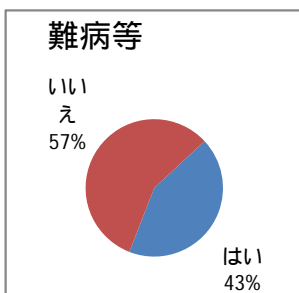
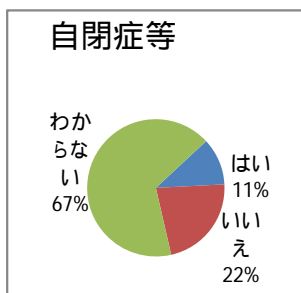
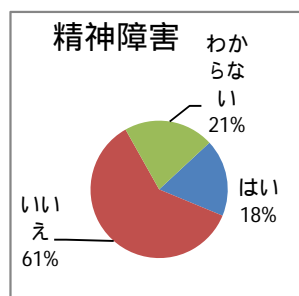
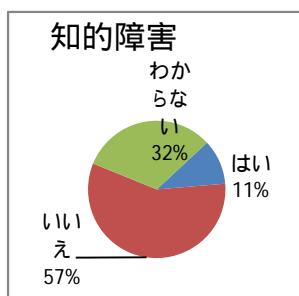
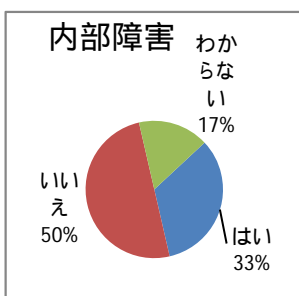
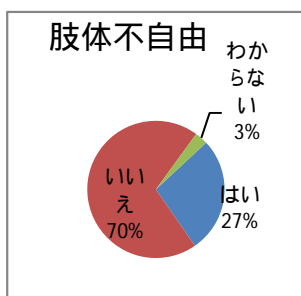
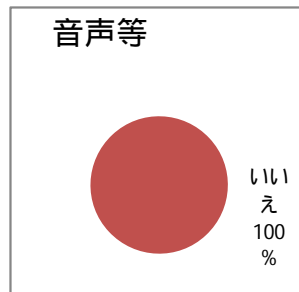
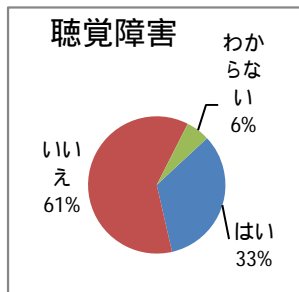
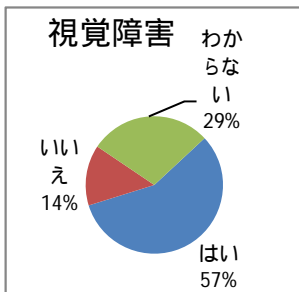
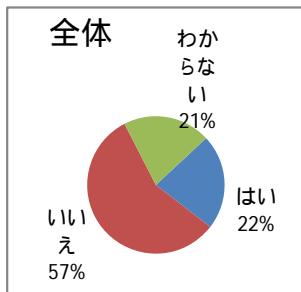
- ・ 分からないことを駅員に聞いた際、とても不親切であった。言葉での説明が十分ではないので、意味内容をじっくり聞かないと何を言っているのか分からない。
- ・ 図書館で読みたい本に手が届かない、見えない。
- ・ バスで手帳を提示し、割引を受け払うことに少し時間がかかり、運転手にイヤな態度をとられた。
- ・ 耳が悪いので、紙に書いてほしいと頼むと、イヤな顔をする人がいる。
- ・ トイレや点字ブロックなどの詳細部分について、障害者の声を反映せずに設計や建設されたことが原因で、新設・改修された後に不便を感じる箇所がある。
- ・ 場所によっては障害者用駐車場が狭かったり、数が少ないところがある。
- ・ タクシーを利用したとき障害者手帳による割引が使えたり使えなかったりした。
- ・ 聴覚に障害があると、電車等のアナウンスが聞こえないので、事故等の遅れなどの状況が分からず、不安になる。
- ・ 車いすで利用できる駅が少ない。
- ・ リフトタクシーなど事前の予約が取れずに予定がたたない。
- ・ ノンステップバスを利用するためには、事前申込みが必要であるが、急用のため、たまたま来たリフトバスに乗ろうとしたら、運転手から申込みがないと言われた。
- ・ 手話通訳のできる窓口がなく、筆談が大変です。
- ・ 公的機関に置いて職員の差別的言動や態度がかなりあった。
- ・ 障害者駐車場に一般の人が駐車している。
- ・ 点字ブロックの整備や公共施設の入口にチャイムがないところがある。
- ・ 駅から美術館に向かうタクシーの車内で、運転手が「目が見えないのになぜ美術館に来たのか」と言われた。美術館では説明ボランティアがいてその説明によって絵画を想像して楽しむことを知らない。
- ・ 電動車いすとなると、奥行きなど広さが必要となるが、電動車いす利用者の利用を想定した建物等がほとんどない。

### 情報提供・意思表示の受領

問) あなたは、市役所からの通知やイベントへの申込みなど、情報やコミュニケーションに関して、いやなことや配慮が必要だと感じたことがありますか？

障害種別	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語・そ しゃく機能障害	肢体不自由	内部機能障害
はい	4名	6名	0名	9名	2名
いいえ	1名	11名	2名	23名	3名
わからない	2名	1名	0名	1名	1名
計	7名	18名	2名	33名	6名

障害種別	知的障害	精神障害	発達障害・自閉症・高次脳機能障害	難病・特定疾患	その他(不明含む)	計
はい	5名	6名	1名	3名	1名	37名
いいえ	27名	20名	2名	4名	1名	94名
わからない	15名	7名	6名	0名	1名	34名
計	47名	33名	9名	7名	3名	165名



### 「はい」の主な理由

- ・ 公のイベントなどの申込みやお知らせに、エレベーターや身障者用トイレの有無が記載されていない。
- ・ 文字のポイント数が小さい文章や、申請書などによりピンクや薄い緑色の文字などはまったくわかりません。
- ・ 窓口の係の人が障害者への理解が足りない人がいる。
- ・ 何でもホームページに詳しくあるという説明は、パソコンをやっていない障害者への配慮に欠ける。
- ・ 手話通訳者がいないので、内容が分からない。
- ・ 利用できる人の障害区分が限られていて利用できないことが多い。
- ・ テレビ放送に字幕等がないので、内容が分からない。
- ・ イベントの通知が遅いので、ヘルパーが頼めない。
- ・ 町のイベントに出たとき、身体障害の対応になってなくて参加できなかった。
- ・ 役場からの通知が難しいから内容が分からない。
- ・ 役所の通知文が点字でなかったため、すぐに内容を知ることができず返事が遅くなった。
- ・ 難病の影響で、暑い部屋や空間にいるのはよくないため、冷房をお願いしたが、

省エネなどの理由により断られた。

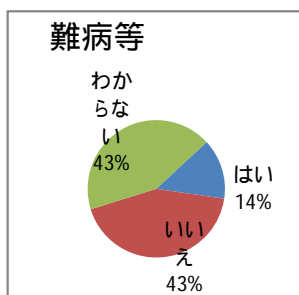
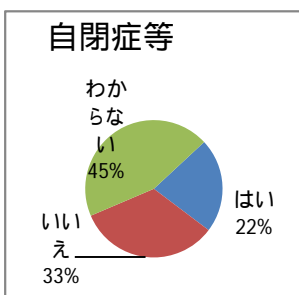
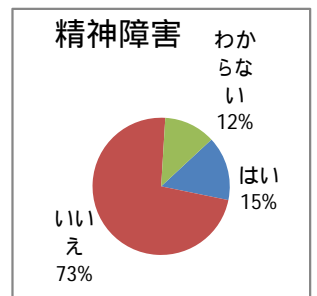
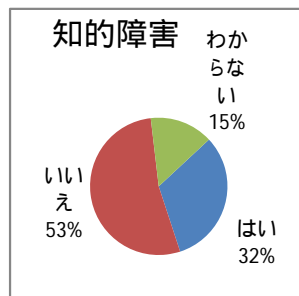
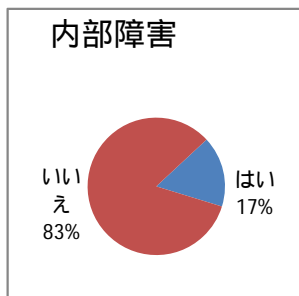
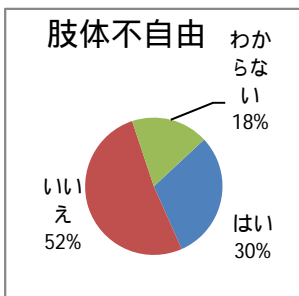
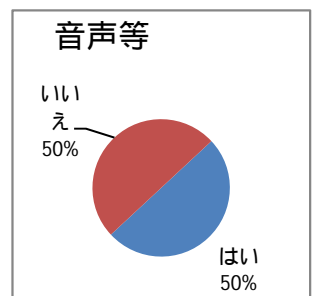
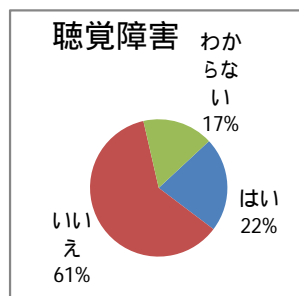
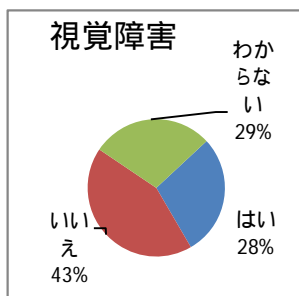
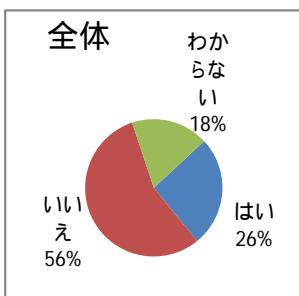
- ・市役所の窓口で福祉サービスの冊子を受け取ったとき、「マーカーで記したところが視覚障害者に関する項目です。」と弱視の自分に手渡されたのみで、どのサービスが利用できるのか分からなかった。

**商品の販売、サービスの提供**

問)あなたは、日常の買い物や、市役所や銀行での事務手続きなど、商品の受け渡しやサービスの享受に関して、いやなことや配慮が必要だと感じたことがありますか？

障害種別	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語・そ しゃく機能障害	肢体不自由	内部機能障害
はい	2名	4名	1名	10名	1名
いいえ	3名	11名	1名	17名	5名
わからない	2名	3名	0名	6名	0名
計	7名	18名	2名	33名	6名

障害種別	知的障害	精神障害	発達障害・自閉 症・高次脳機能 障害	難病・特定疾患	その他(不明含 む)	計
はい	15名	5名	2名	1名	2名	43名
いいえ	25名	24名	3名	3名	0名	92名
わからない	7名	4名	4名	3名	1名	30名
計	47名	33名	9名	7名	3名	165名



### 「はい」の主な理由

- ・ 知的障害がないのに幼稚な言葉で対応されること。
- ・ 市役所の国民年金課の説明がよく分からなかった。
- ・ 待つことが苦手なので、待ち時間があるのは大変。
- ・ 自分で買い物をする楽しみやお金の学習などの意味もあってお店に行きますが、外税表示だと商品をいくらで購入できるか、分かりづらいです。
- ・ 知的の重度で成人であることから、家族が代理で手続きするが、金融機関は書類や印鑑が大変である。
- ・ 喉頭摘出者のため、特に日常の買い物での販売員の対応にイヤな思いは日常茶飯事です。食道発声のため、好奇心で見られる、変人に見られるなど挙げればきりがありません。
- ・ 親とばかり話をして本人とあまり話をしない。話を聞くとともに本人からではなく親から聞こうとする。
- ・ 市役所の窓口など手話通訳者がいないので、話が通じない。
- ・ 銀行等でATMを使うときにミスをしないかどうかかなり緊張する。
- ・ キャッシュコーナーでお金を下ろそうとしても車いす対応になっていないので、下ろせない。
- ・ 窓口で名前等と呼ばれても、聞こえないので、分からない。
- ・ お金をいくら出していいか分からなくて困った。
- ・ 支払の時に金額が大きいと分からなくて勘違いする。丁寧に教えてほしい。
- ・ 就労支援の機関においてたらい回しされることが多々あった。
- ・ 小さい子どもにジロジロ見られたり、高いところの商品がとれない時はこまった。
- ・ 同行援護を利用しているが時間に制約があり使いづらい。
- ・ 銀行やガソリンスタンド、コンビニなどでカードを利用することが多いが、カードの申込みのとき、難しい言葉や細かい話が分からなくなってしまう。
- ・ 障害者がスポーツ施設を利用しようとすると断られる。

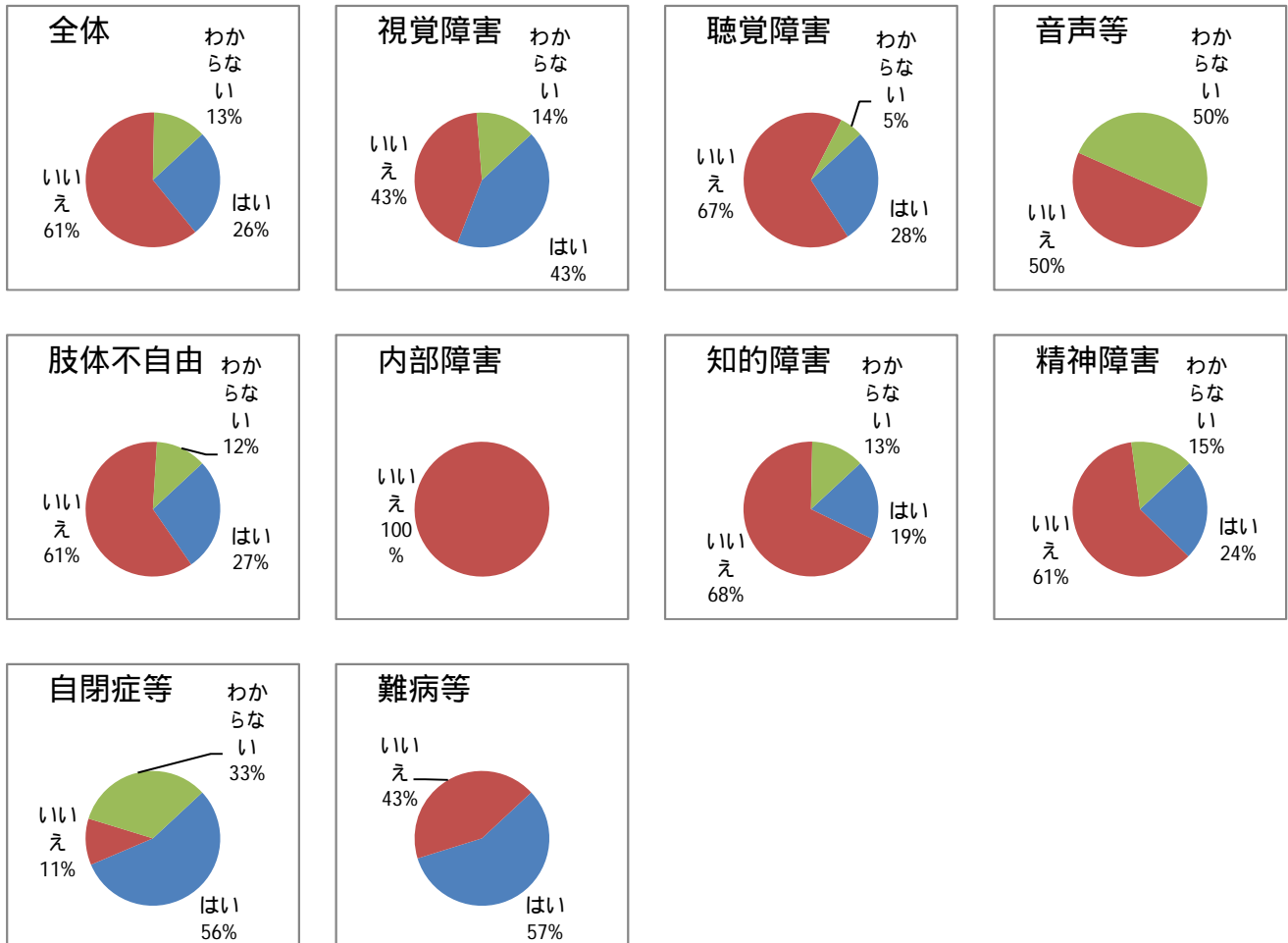
### 医療の提供

問) あなたは、病院での受診や薬の受け渡しなど、医療に関して、いやなことや配慮が必要だと感じたことがありますか？

障害種別	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語・そしゃく機能障害	肢体不自由	内部機能障害
はい	3名	5名	0名	9名	0名
いいえ	3名	12名	1名	20名	6名
わからない	1名	1名	1名	4名	0名
計	7名	18名	2名	33名	6名

障害種別	知的障害	精神障害	発達障害・自閉症・高次脳機能障害	難病・特定疾患	その他(不明含む)	計
はい	9名	8名	5名	4名	0名	43名
いいえ	32名	20名	1名	3名	3名	101名
わからない	6名	5名	3名	0名	0名	21名
計	47名	33名	9名	7名	3名	165名





### 「はい」の主な理由

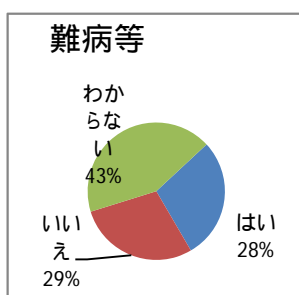
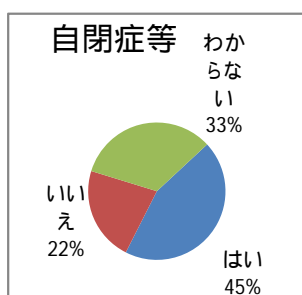
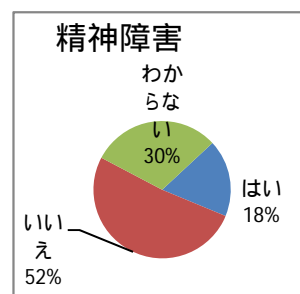
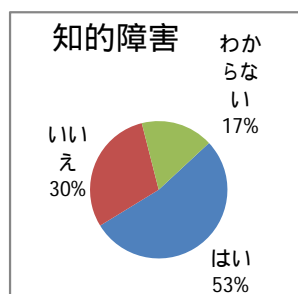
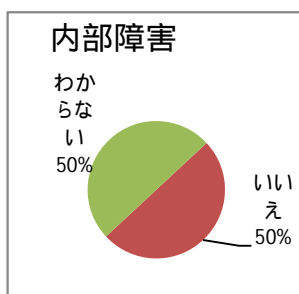
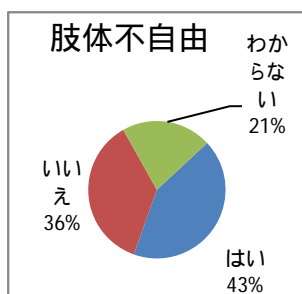
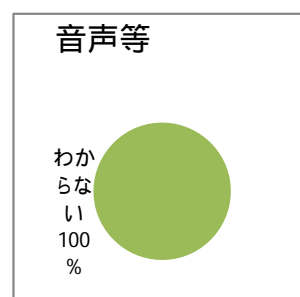
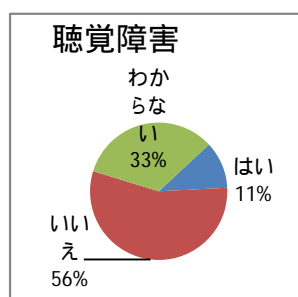
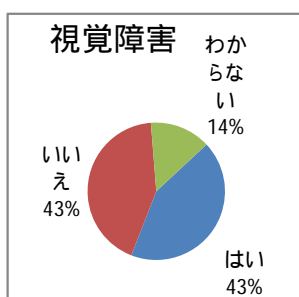
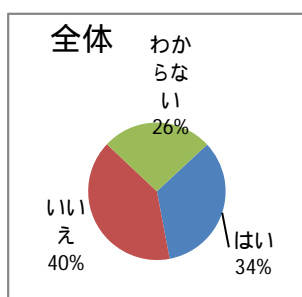
- ・ 知的障害がないのに幼稚な言葉で対応されること。
- ・ 発達障害の人を目の前にしてあまりにも配慮のない言葉遣いや態度の医師が多く、病院に行って帰りの車の中でパニックになった時もあった。知識だけで発達障害を知るのではなく、その人を知ろうとする意識に欠けている。
- ・ 山梨には専門の医師がいない。
- ・ 先生の話は、理解できないので困る。
- ・ 何種類もの服用役が処方されていますが、分包において薬袋には食前、食後等の文字が印字されていますが、袋の素材が同じなので、手触りで分からない。
- ・ 整形外科を受診した際、病気のことで質問したところ、「俺は今日機嫌が悪い、訳のわからないことを聞くな」と言われたことがある。
- ・ 病院等でも車いすなどの人たちの居場所がなく、待ち時間も長いので大変だ。
- ・ 不安でパニックになることもあるので、特別な配慮が必要。少しずつ回数をかけて(時間をかけて)本人が納得した受診が受けられると良いです。病院側でイヤな顔をされるのがつらい。
- ・ 今の主治医とは何でも話せるのでいいのですが、前の主治医とは薬のことなどで意見を聞いてもらえずイヤな思いをしたことがある。
- ・ 一般人に比べると医療についての説明が短い。詳しく説明してほしい。
- ・ 本人の話や親の話ばかりを聞く。本人に病名や障害名を伝えない。
- ・ 手話通訳がないので、内容が分からない。
- ・ 手招きや筆談など配慮してくれない。

## 教育の提供

問) あなたは、学校を決めるときや学校生活において、いやなことや配慮が必要だと感じたことがありますか？

障害種別	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語・そ しゃく機能障害	肢体不自由	内部機能障害
はい	3名	2名	0名	14名	0名
いいえ	3名	10名	0名	12名	3名
わからない	1名	6名	2名	7名	3名
計	7名	18名	2名	33名	6名

障害種別	知的障害	精神障害	発達障害・自閉 症・高次脳機能 障害	難病・特定疾患	その他(不明含 む)	計
はい	25名	6名	4名	2名	0名	56名
いいえ	14名	17名	2名	2名	3名	66名
わからない	8名	10名	3名	3名	0名	43名
計	47名	33名	9名	7名	3名	165名



### 「はい」の主な理由

- ・言葉が出ないので、いじめられる。
- ・支援学校を希望する場合でも、自宅から学校までの距離が一般の学校より遠く通いにくさがある。
- ・養護学校でしたが、障害特性の合わない生徒がいっしょだったため、途中退学を余儀なくされた。子どもは不快感をつのらせ、暴力的行為が増し、家族とともに暮らすことができなくなった。

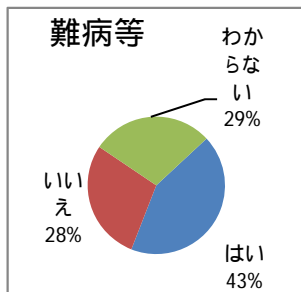
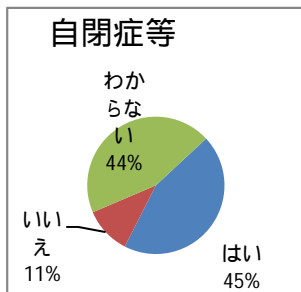
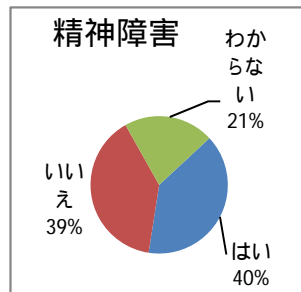
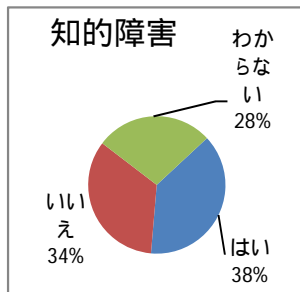
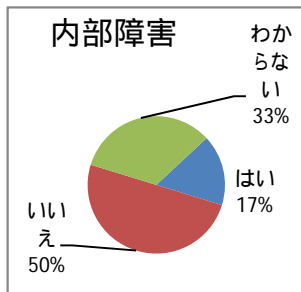
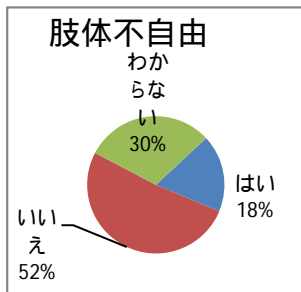
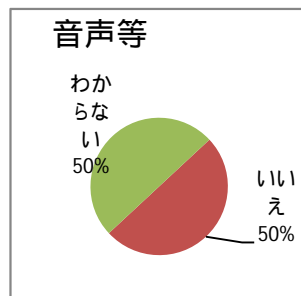
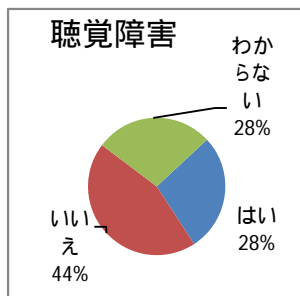
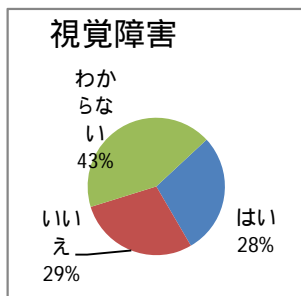
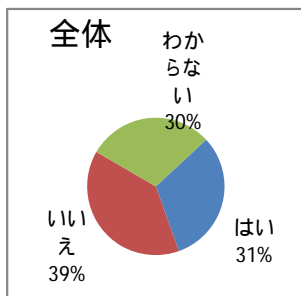
- ・ 学校がエレベーターが無い、段差が多いなどバリアフリーでない所が多い。
- ・ 車いすなので学校を決めるとき、設備が整っていないと諦めないといけない。
- ・ 看護婦さんになりたいと中学生の時に思いましたが、左手の5本指がないことで「無理」と一言いわれました。もし看護婦さんになれないのであれば、手がなくてもできる職業等を教えてもらえたら、また別の道もあったのではないかと思います。
- ・ 高校を決めるときに思ったように情報がとれなくて苦労した。
- ・ 小学校の時から中学校にかけていじめがあり、2度自殺未遂をしてしまった。特に中学の時のいじめは思い出したくない。また、いつフラッシュバックが出るかわからない。
- ・ 精神障害(情緒障害児)を対象とした支援学校高等部がない。
- ・ 学生の時に精神障害者になって、事務手続きや病状が理由で大学を中退した。できるなら卒業したかった。
- ・ いじめとかは1年生から3年生までいじめられ、笑われたしいろいろあった。
- ・ 中学2年生の秋まで嫌がらせを受けました。
- ・ いじめを受けた時に「いじめを受ける方にも問題がある」「いじめは今に始まったことではない」と言われいじめを扱ってもらえない。いじめを受けても被害妄想だと思われる。
- ・ 教室のスピーカーの音が苦手だったので、スピーカーから流れる音楽や放送に反応していた。
- ・ 学校の教師からバカとかイヤならやめろとか言われてショックがかなり強くて学校をやめようと思ったときがありました。
- ・ 支援学校で育ったため、地域での仲間ができなかった。
- ・ 自分が行きたかった学校と違う学校に行くよう先生に言われた。
- ・ 本人及び家族の希望の学校に行けなかった。
- ・ トイレが和式が多く使用しにくい。階段での移動が難しい。
- ・ 寮に入るとき、家から離れるのがいやだった。
- ・ 自分の子どもはダウン症だが、地元の高校で校長先生に懇談した際、遺伝子の組み換えでいつかこのような子はいなくなるのではないかという教育者として耳を疑う言葉を聞いた。

### 労働及び雇用の促進

問) あなたは、就職するときや職場の労働条件など、仕事や職場において、いやなことや配慮が必要だと感じたことがありますか？

障害種別	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語・そ しゃく機能障害	肢体不自由	内部機能障害
はい	2名	5名	0名	6名	1名
いいえ	2名	8名	1名	17名	3名
わからない	3名	5名	1名	10名	2名
計	7名	18名	2名	33名	6名

障害種別	知的障害	精神障害	発達障害・自閉 症・高次脳機能 障害	難病・特定疾患	その他(不明含 む)	計
はい	18名	13名	4名	3名	0名	52名
いいえ	16名	13名	1名	2名	1名	64名
わからない	13名	7名	4名	2名	2名	49名
計	47名	33名	9名	7名	3名	165名



### 「はい」の主な理由

- ・ 知的障害のため、いじめられる。
- ・ 職業を選べない。
- ・ 障害があったためにイヤな思いをしたり、辛いこともたびたびありましたが、そんなときは耐えるしかなく、慰めてくれる人も少なかったです。
- ・ 筆談をお願いしますと言ったら上司がイヤな顔をしていた。
- ・ 作業所へ行ったのですが、最初に言われた最低賃金が支払われず、2～3ヶ月で仕事を辞めてしまいました。
- ・ 障害があるために就職できなかった。
- ・ 仕事のことでつまずいたときに話せる相談できる人が就職場でいてほしい。
- ・ 利用者同士のトラブルにスタッフが入ってくれない。
- ・ 一般のパートの方より仕事が遅かったりすることが多くなるとパートの方から嫌がらせなどを受けた。
- ・ 就職希望はあるが、一般就労は難しく、障害者雇用を考えるが選択肢が少ない。
- ・ 就職面接時に病気のことを話すとなかなか就職までたどり着くことができない。
- ・ 障害の特性に配慮した職場や勤務条件ではなかった。
- ・ みんなの輪に入れてくれない。無視されたり、話が合わないからと言われた。
- ・ 親の希望ばかり聞いて、本人の希望を聞いてくれない。資料や案内を本人ではなく親に渡す。
- ・ 聴覚に障害があり、職場での会議の時、情報をつかめなくて困った。
- ・ 夜間透析に行っていたが、時間に制約され、肉体労働を伴う仕事にも一般の人と同じ業務を要求された。
- ・ 精神障害者の就労支援員がいると勧められて面談をうけるも、内容は作業所に行けの一点張りであった。

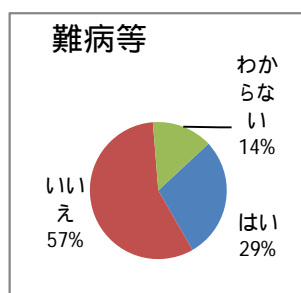
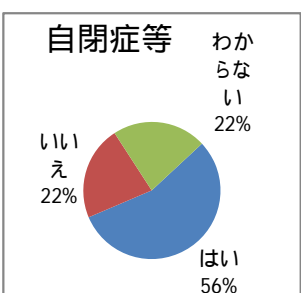
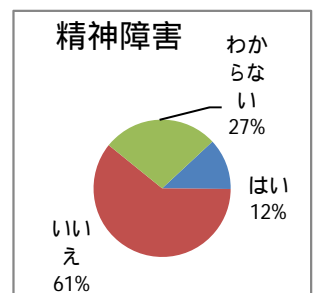
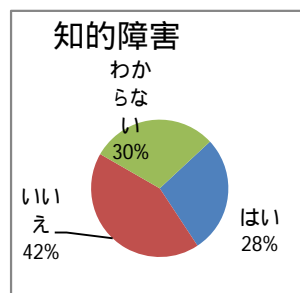
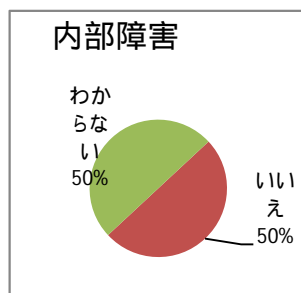
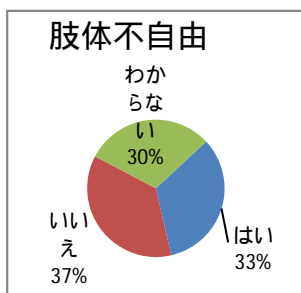
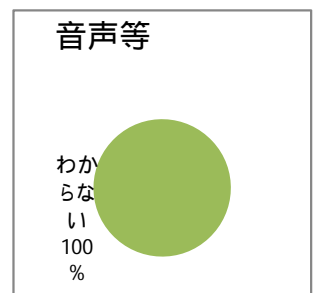
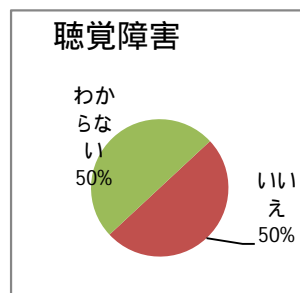
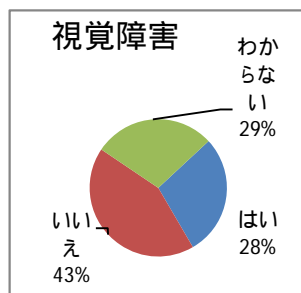
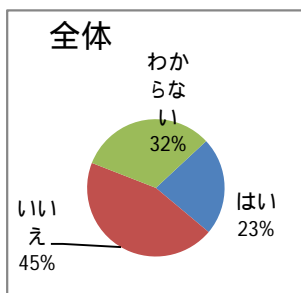
- ・ 在職していたときに物を投げられたり、バカは所詮バカだからとっていつも扱われていた。
- ・ 就業中に障害者になったが、周りの人の理解がなく仕事をやめた。
- ・ 視覚障害でもできる在宅の仕事等が少ない。
- ・ 職場で難病の理解が得られず、退職させられた。

### 福祉サービスの提供

問) あなたは、学童保育や入通所施設の利用、ヘルパーの申込みなど福祉サービスに関して、いやなことや配慮が必要だと感じたことがありますか？

障害種別	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語、そ しゃく機能障害	肢体不自由	内部機能障害
はい	2名	0名	0名	11名	0名
いいえ	3名	9名	0名	12名	3名
わからない	2名	9名	2名	10名	3名
計	7名	18名	2名	33名	6名

障害種別	知的障害	精神障害	発達障害・自閉 症・高次脳機能 障害	難病・特定疾患	その他(不明含 む)	計
はい	13名	4名	5名	2名	1名	38名
いいえ	20名	20名	2名	4名	1名	74名
わからない	14名	9名	2名	1名	1名	53名
計	47名	33名	9名	7名	3名	165名



### 「はい」の主な理由

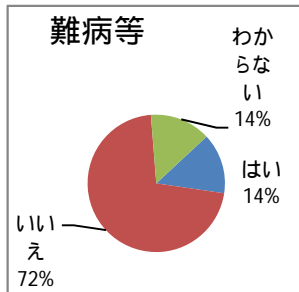
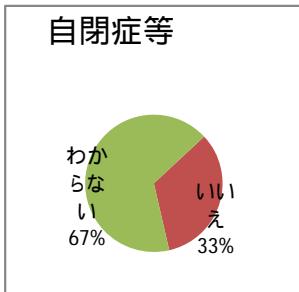
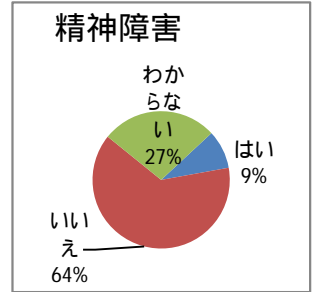
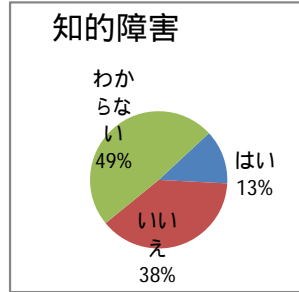
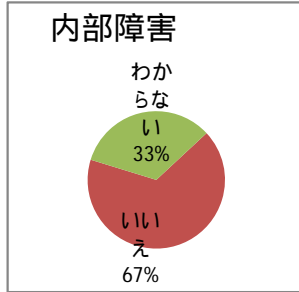
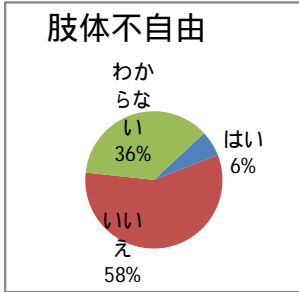
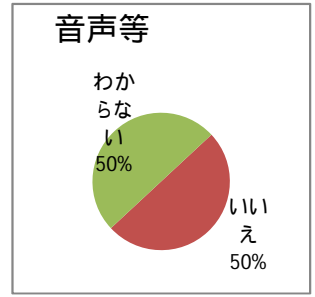
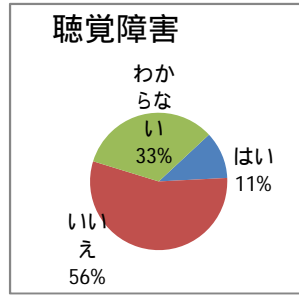
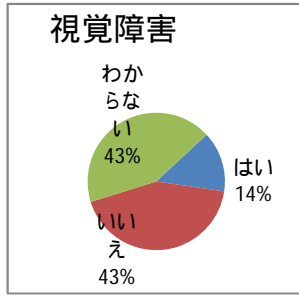
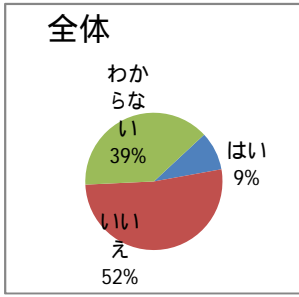
- ・ 受けたいときに言葉遣いとか態度とかでバカにされる。
- ・ 自閉症と言うことで幼稚園の入園を断られた。やむなく保育園に行った。
- ・ 入所を希望してもどこの施設もいっぱい、断られてしまう。特に問題行動がある人に対応してくれず不安である。
- ・ 希望に合うサービスが提供されにくい。
- ・ 手が不自由で同行したヘルパーに筆記をお願いするが、ヘルパーの仕事ではないと断られたことがある。
- ・ ヘルパーのなかには上から目線でヘルプをしている人がいる。
- ・ 事業所によっては利用者の希望より施設の意見が強い場合があり、頼まなくてはいけない利用者は弱い立場なので、なかなかサービスの利用ができない。
- ・ 学童保育など中学部、高等部にあがったときもお願いできるか不安である。
- ・ 障害のない子どもの学童保育は必ず完備しているのに、支援学校に通う子どもたちは住んでいる近くに学童保育がない。市外のサービスを複数利用している人もいる。
- ・ 学童保育の指導員にいろいろ嫌みを言われたり、イヤな顔をされた。
- ・ ヘルパーが足りないという理由で断られた。
- ・ 施設の職員の接し方がきつい。
- ・ 事業所によってサービス内容が違い、希望の事業にスムーズに変えてもらえなかった。希望を伝えたら反対に不満を言われた。
- ・ 入所施設に入ったとき、蹴ったり殴られたりしていじめられた。
- ・ 別の相談員に話すだけで、ほかの相談員に話が漏れてしまう。
- ・ 介護について依頼先のケアマネージャーに相談してもなかなか対応してくれなかった。
- ・ 重度の障害者はサービス利用が制約されてしまうことが多い。
- ・ 市の子育て支援関連の会議に出席するが、障害児のことを同じ会議で検討してほしいのにされない。
- ・ 65歳以上となると介護保険を優先されるため、本人が希望する車いすが取得できない。

### 不動産の取引

問)あなたは、アパートの賃借や公営住宅の申込みなど、不動産取引等に関して、いやなことや配慮が必要だと感じたことがありますか？

障害種別	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語・そ しゃく機能障害	肢体不自由	内部機能障害
はい	1名	2名	0名	2名	0名
いいえ	3名	10名	1名	19名	4名
わからない	3名	6名	1名	12名	2名
計	7名	18名	2名	33名	6名

障害種別	知的障害	精神障害	発達障害・自閉 症・高次脳機能 障害	難病・特定疾患	その他(不明含 む)	計
はい	6名	3名	0名	1名	0名	15名
いいえ	18名	21名	3名	5名	2名	86名
わからない	23名	9名	6名	1名	1名	64名
計	47名	33名	9名	7名	3名	165名



「はい」の主な理由

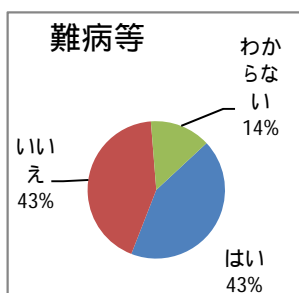
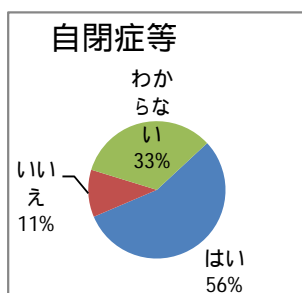
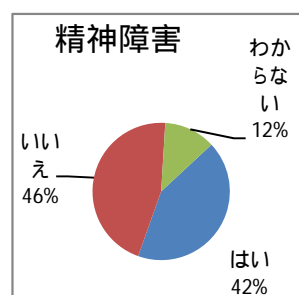
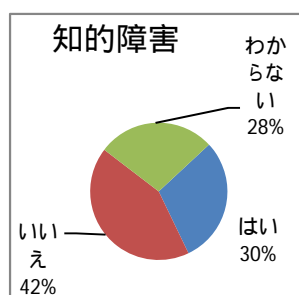
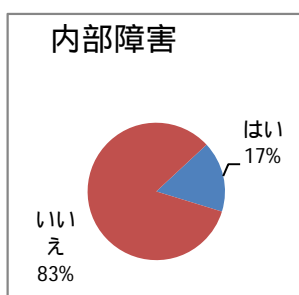
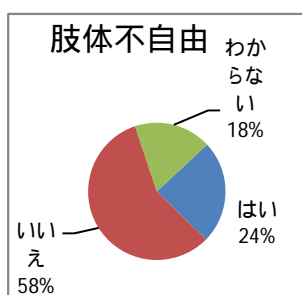
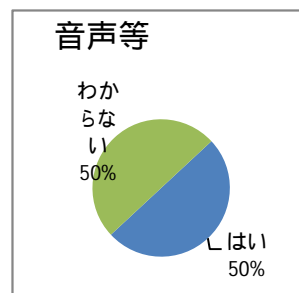
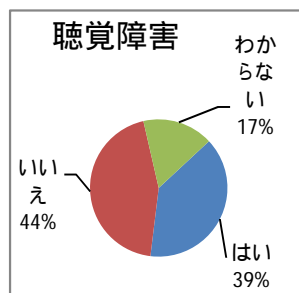
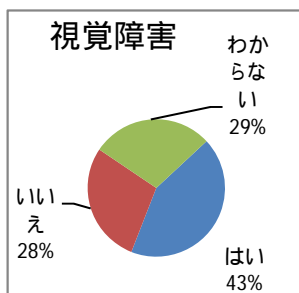
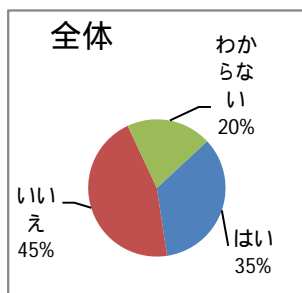
- ・車いすだと物件を賃借しにくい場合がある。(床が痛みやすいなどの理由)
- ・精神障害というとイヤな顔をされた。
- ・市内の公営住宅に一人暮らししたいのにバリアフリーの障害者住宅がないため、市外に住んでいる。
- ・契約書を書くのに何回も書き直させられた。
- ・ひとり暮らしのためのグループホームやサテライト(障害者のシェアハウス)がない。

**地域や家族関係**

問)あなたは、その他のこと(例えば、地域や家族との人間関係など)で、障害を理由として、いやなことや、かなしいと感じたことがありますか？

障害種別	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語・そしゃく機能障害	肢体不自由	内部機能障害
はい	3名	7名	1名	8名	1名
いいえ	2名	8名	0名	19名	5名
わからない	2名	3名	1名	6名	0名
計	7名	18名	2名	33名	6名

障害種別	知的障害	精神障害	発達障害・自閉症・高次脳機能障害	難病・特定疾患	その他(不明含む)	計
はい	14名	14名	5名	3名	1名	57名
いいえ	20名	15名	1名	3名	2名	75名
わからない	13名	4名	3名	1名	0名	33名
計	47名	33名	9名	7名	3名	165名



### 「はい」の主な理由

- ・「要援護」の登録を使用としたとき、夜間の単独歩行は全く不可能な状態であったにも関わらず、民生委員が「夜で良いから私の家に来てくれ」と言った。
- ・聴覚障害であり、地元の組の会議など話の内容が分からない。町内の放送などでは情報を得ることができない。
- ・家族に病気を理解してもらえない。
- ・主人が「きちがい」とか差別用語を使う。
- ・障害を理由に私は病気だから何をしてもかまわないと思っている人がいる。
- ・見た目が普通(病気と分からない)なので、仕事をしていない暇な人だとよく言われる。特に主人の親からは理解してもらえなかったのが、辛かった。
- ・急に具合が悪くなってしまうことがあるので、今までやっていたのにできなくなってしまうことがあり、怠けていると思われることがあった。
- ・地域の行事に障害を持つ子が行きたがらないと、親も一人で置いておけなくて参加できない。
- ・家族でさえ、高次脳機能障害のことを理解できないことがあります。
- ・妹の結婚式に出席させてもらえなかった。
- ・親族の集まりや親戚の結婚式に呼ばれない。県内で開催されたお祭り等イベント



- トに兄弟は連れて行ってもらえたが、自分は置いて行かれた。
- ・地域の行事には親も必ず付き添って参加してきたが、白い目で見える人もいるので、肩身の狭い思いをして精神的にも辛い。
- ・地域の人間関係がコミュニケーションや情報確保などにおいてうまくいかない。
- ・障害のため、地元から遠い学校へ行かなければならなかったため、地域に知り合いや友達がいない。
- ・初対面の人に「頭がおかしいってどういう気分」と言われた。
- ・家族が冷たくなった。

### その他の事項

問) 今までの質問のほか、あなたが困っていること、不安や不満に思っていることなど、ご自由にお書きください。

- ・カラオケとか映画とかボーリングに行くときに、どうしてもヘルパーの分までお金がかかるので、何となく行くのをがまんしてしまう。
- ・行動障害があるので、将来がとても不安です。安心して生活できる支援ができる施設やグループホームを増やしてほしい。
- ・親の立場からです。自らを振り返っても障害が分かったときがどん底で一番支援を必要としました。親の会で気持ちを分かち合い、涙を流して話を聞いてもらい、乗り越えてきた。その経験から、今現在、支援を必要としている親子の心に寄り添うことをしている。ピアサポーターの重要性、必要性を理解し、支援拠点をつくってほしい。
- ・今、中学生ですが、就職や親から独立した後、生活していけるのか、不安です。
- ・障害を持って生きるとは不便はありますが、不幸ではありません。障害者と言っても全ての人々が同じ支援を必要としているわけではありません。一人一人に合った支援、サポートが行き届くことを願います。
- ・聴覚障害者は外見ではそれと分からないので、視覚障害者の白い杖のような統一した何か(例:バンダナ)など県でつくってほしい。
- ・病気になったとき支援を受けられるか不安です。
- ・点字ブロックが敷設されている歩道を歩いているとき、点字ブロックの上に車やバイク、自転車などが停めてあることが多く、車道側に出なくては通行できないことがある。また、狭い歩道などでは、民家の植え込みや商店の看板が歩道側にはみ出しており、頭をぶつけたことがある。
- ・甲府駅周辺に車いすで出かけるが、車いすの人を見ない。街中で段差も多く移動することが困難で、車いすの人が外出するには危険な場所が多い。
- ・高齢者の親と一緒に暮らしていてこの先、親が寝たきり状態になったらお金の蓄えもなく施設や市がどのように助けてくれるのか。不安や心配です。
- ・地元の福祉施設で利用者同士の派閥争いやヒエラルキーの争いがある。特に男性利用者からの、女性に対する容姿についての罵倒の言葉があります。また、常連の利用者とあまり深い利用でない利用者との間でイヤな差別が横行している。
- ・親が病気で入院したときに自分一人で色々しないとならないから、そのときにいろんなことを教えてもらいたい。手続きのことができないことを一緒にしてもらいたいです。
- ・行きたいところ、やりたいことがあっても全て家族が頼りです。親も年をとっていくとどこまで付き添ってもらえるか不安です。ヘルパーさんや短期入所やケアホームなどどれも不足していると思います。障害の特性を理解して支援して下さる人が増えたら生活しやすくなっていくと考えています。

- ・もう少し作業所の賃金を上げてほしいと思う。将来に不安を感じる。
- ・学校教育現場で、障害を持つ人の立場を理解できるような機会をたくさん作ってほしいと思います。そうすれば社会全体が障害を理解する人が増えると思います。
- ・現状は、両親の支援で地域生活をしているが、両親の高齢化等で将来が心配になる。
- ・膠原病は多くの患者が障害手帳を持っていません。ハローワーク等に行っても必ず「手帳はありませんか」と言われる。特定疾患受給証はあまり意味がないように感じる。難病について理解してほしい。
- ・障害者への理解が多くなってきたので、ありがたく思っている。
- ・日中一時などしたい不自由児を安心して預けられる場所をもっとつくってほしい。
- ・専門医が山梨にいないので、再発して入院しなければならないときの不安を毎日持っている。主人も年をとってくるので、助けてもらえないことも出てくる。私は仕事をしていないが、患者さんの中には病気のことを言わず仕事をしている人が多くいる。かなり無理をしていると思う。
- ・災害等で自宅に住めなくなったときにすぐに入院先や施設が受け入れてくれるか不安です。尿崩症の薬が手に入らなくなったら命に関わるので心配です。
- ・テレビに字幕を100%挿入してほしい。平成27年リニア鉄道が開通する予定。甲府駅に待合室や切符販売をしないとしているが、障害者や高齢者、妊婦、子どものことを考えると待合室が必要。電子文字盤を設けてください。インターネットで切符を購入する仕組みであるが、パソコンができない人もいる。バリアフリーの一つとしてご配慮してほしい。
- ・将来のことを考えたときグループホームで生活させて働きに行くのを目標としているが、グループホームの数は少ない。また、軽度の人就労の場を増やしてほしいこと。発達障害も人によって違うので、支援する方も理解していただき、個別にあった支援をしてほしい。
- ・県で盲導犬についての啓発運動をお願いします。
- ・一人暮らしで体調を悪くしているときがとて不安だし、寝ているとき、もしこのまま起きなかったらどうしようと思って眠れない日々が続いた。いくらいつでも連絡をしてもいいよっていても夜遅くなってやっぱり遠慮してしまう。障害者が事件を起こすとワイドショーかで、やっぱりと司会者が言っていると腹が立つしショックでもあった。
- ・母親と二人暮らしなので、将来が不安に感じます。
- ・私はペースが遅いので就職する際にそのような自分でも受け入れてもらえるように気を遣ってほしい。
- ・山梨県に手話言語条例を制定してほしい。
- ・今は施設に入っているけど、グループホームに入って働きたい。
- ・たまにおつりがわかりません。もう少しやさしくおしえてください。
- ・ヘルパーさんでも運転してもらえると助かります。SDO管理吸引対応があるため、常にそばにいてやりたい。
- ・私は自分自身で差別を変える努力をする。
- ・手話通訳者等を養成してほしい。
- ・重度心身障害児者の医療費について、窓口無料制度に戻してほしい。
- ・一人暮らしを考えているけど、障害者に対して理解してくれたり相談に乗ってくれる人がいてほしいと思います。
- ・民生委員さんと顔見知りになり普段いろいろなときに声をかけてもらう。不安なところは言うようにしている。
- ・不登校だったため、履歴書を見ただけでその場で不採用となった。
- ・各事業所や団体や会社などが、手話講習会で手話を習得して、誰でも手話で

通じ合えることが望ましい。

- ・ 日常生活には不安もありますが、障害者もできるだけ努力が理解が必要と思います。
- ・ 災害時など電車やバスや車など遅れの状況が分からず立ち往生してしまいます。
- ・ 外出時の際の同行援護を実施している事業所がまだまだ少ない。

「はい」の理由及び自由回答について、同様の内容の回答は、まとめさせていただきました。